

1 活動名

Z o o mを使った分散会場での高等部体育祭

2 対象

- ・高等部生徒

3 内容と取組の様子

体育祭で、競技会場と応援会場をZ o o mでつなぎ、密を避けながら実施しました。

【競技会場】

体育館、作業室、プレイルーム

【応援会場】

作業室、プレイルーム

【実施方法】

- ・新型コロナウイルス感染症対策として定められた人数制限内に収まるように、人数割りをする。
- ・競技をする生徒のみ競技会場へ移動、応援の生徒は応援会場では動画を視聴する。
- ・順に移動しながら、競技と応援を繰り返す。



4 使用したツール(システム・アプリ・ソフト・教材等)

- ・Z o o m
- ・タブレット
- ・プロジェクター
- ・スクリーン

5 おすすめポイント

- ・3密を避けながら、競技や応援をすることができる。
- ・競技の様子をお互いに応援することができるので、会場は別でも一体感がある。
- ・応援の時間中は、ゆったりと過ごすことができるので、休憩の時間も兼ねることができる。

6 さらに工夫したいこと

- ・競技中の集音が難しく、応援会場では臨場感がやや不足していた。
- ・プロジェクターからの音声の出力の機材がなかった。
- ・会場を分散するのに、狭隘している校舎内ではぎりぎりの設定であった。